

クールジャパン関係施策一覧

※ 知的財産推進計画2012に記載されたクールジャパン関係施策について、2012年度における関係府省の具体的な取組を一覧としたもの。

項目名	施策内容
①官民を挙げた海外展開の成功事例の創出	<p>中国、インド、インドネシアを始め、市場規模の拡大が期待されるアジア諸国を中心に、海外展開を図るコンテンツ分野のターゲットを絞り、市場開拓のモデルとしてコンテンツ産業と消費財産業の融合を始めとする海外展開の取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア各国・地域の官民が集まり、コンテンツの世界展開に向けた議論を行う「アジア・コンテンツ・ビジネスサミット(ACBS)」を始めとした取組を通して、アジア地域を中心にターゲット国を特定した市場開拓のモデルとしてコンテンツ産業と消費財産業のコンソーシアムの形成を支援。〔コンテンツ産業強化対策支援事業 933,851 千円の内数〕【経済産業省】 ・海外展開の取組について、「クール・ジャパン官民有識者会議」において議論し、官民一体となって戦略的に推進。【経済産業省】 ・放送局・商社・広告代理店を構成員、関係府省をオブザーバーとして、我が国コンテンツの海外展開促進に向けた諸課題に対して、官民が連携して取組を進めることを目的として「コンテンツ海外展開協議会」を開催し、対象国やコンテンツに応じた海外展開方策や関連産業との連携の在り方について検討を実施。【総務省】 ・市場規模の拡大が期待される重点国・地域にコンテンツ分野を含むクールジャパン各分野の専門家を派遣し、主に現地の業界関係者を対象に講演会を始めとするクールジャパン発信事業を実施。〔12,647 千円〕【外務省】 ・アジアで実施する文化庁主催事業を活用したり、周年事業関連イベントを支援することを通して、我が国の優れた文化芸術を海外へ発信。【文部科学省】 ・食品関連企業の情報連絡会を実施し、現地での共通課題や更なる拡大展開のための情報を交換する機会を提供し、企業間の連携のための取組を支援。【農林水産省】 ・ビジット・ジャパン事業として、訪日外国人旅行者の拡大に向けて、日本にあるコンテンツの関連施設の紹介を始めとし、コンテンツと訪日旅行を組み合わせた訪日旅行プロモーションを実施。(2012年7月以降)〔訪日旅行促進事業 4,927,441 千円の内数〕【国土交通省】

項目名	施策内容	
<p>②日本のソフトパワーの認知向上のためのコンテンツ海外展開</p>	<p>海外における日本のソフトパワーの認知向上のため、海外放送メディアの活用により、日本の文化、スポーツ、製品を含め、日本の魅力が詰まった映像コンテンツを製作し、発信する取組を支援すると同時に、権利処理の円滑化によって、インターネットを通じて海外から視聴できる仕組みを構築する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際共同製作の企画提案会議の開催支援により、コンテンツ海外展開の機会を創出。加えて、放送局、権利者団体と連携し、「放送コンテンツの海外展開における実演家の放送実演に係る権利処理ガイドライン」の周知・啓発を図るとともに、権利処理一元化に向けた実証実験を通じてコンテンツ海外展開に係る権利処理を円滑化。(2012年7月を目途に事業者を決定し、年度末まで実施。)[コンテンツ流通促進事業と国際共同製作による地域コンテンツの海外展開に関する調査研究事業の合計510,389千円の内数]【総務省】 ・関係国際機関と連携し、日本コンテンツの海外流通促進のため、アジア諸国との関係を強化。【経済産業省】
	<p>日本コンテンツの英語版やアジア言語版について、翻訳コストの負担軽減や、国際共同製作の機会の創出への支援を通じて、日本の文化発信や対日イメージの向上を目指したローカライズを進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際共同製作の企画提案会議といった国際イベントの開催支援及び国内外のメディアの活用を通じたコンテンツ海外展開の機会創出により、日本の文化発信や対日イメージの向上を目指したローカライズを推進。(2012年7月を目途に事業者を決定し、年度末まで実施。)[80,889千円]【総務省】 ・日本映画を海外映画祭へ出品するため、外国語字幕制作費や渡航費の一部を支援。[71,639千円]【文部科学省】 ・映画の国際共同製作に対する製作費の一部を支援。支援対象の団体は、(公財)ユニジャパンによる国際共同製作の認定及び有識者の審査会を経て決定。[200,000千円]【文部科学省】 ・国内マーケットにおいて、マーケット展示用素材及びマーケットで成約された映像コンテンツへのローカライズ(外国語字幕付与・翻訳)の取組を支援し、日本の文化発信やイメージ向上に資する活動を推進。[コンテンツ産業強化対策支援事業 933,851千円の内数]【経済産業省】

項目名	施策内容
<p>③国内外のイベントを活用したクールジャパンの発信</p>	<p>ロンドンオリンピック、各国との周年事業といった国際イベントや観光分野のダボス会議と称されるWTTCグローバルサミットといった国内で開催される国際会議を含むイベントを活用するとともに、クールジャパンに関する情報を発信するポータルサイトにより、クールジャパンの積極的な発信に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係府省が行うクールジャパン関連のイベントについて、海外向け電子雑誌「Highlighting JAPAN」で紹介するといった、関係府省の取組を、政府広報及びポータルサイトにより支援。(ポータルサイトは2012年6月設置。)[政府広報については対外広報諸費 397,876千円の内数][内閣官房] ・関係府省と連携しつつ、各イベントに対し活用可能なクールジャパン関係映像の情報を提供することでイベントを通じた情報発信を実施。【総務省】 ・周年事業といった各種イベントの機会に、関係府省との連携強化を図りつつ、クールジャパン発信に寄与する事業を実施。今年度も「JAPAN EXPO」(パリ)へ出展を計画。【外務省】 ・各国との周年事業に係るイベントの主催、周年事業関連イベントの実施団体に対する支援といった取組を通して、クールジャパンに関連する情報を発信。【文部科学省】 ・日本オリンピック委員会と連携し、ロンドンオリンピック開催期間中、日本選手団の活動拠点(ジャパンハウス)において、常設展示やイベント開催などを通して、文化・観光、日本の魅力を世界に効果的に発信。(2012年7月27日～8月12日)[文部科学省] ・日本オリンピック委員会がロンドンオリンピック開催期間中に開催するイベントにおいて、日本製品の魅力や安全性を日本食文化とともに効果的に発信。[海外における日本の食文化祭典の実施 100,000千円の内数][農林水産省] ・業種を超えたチームづくり→市場調査→市場開拓→成果の検証→実際の事業展開という民間企業の一貫した取組を支援し、各種事業において、地方産品やコンテンツを出展。[クール・ジャパン戦略推進事業 918,555千円の内数][経済産業省] ・「WTTC(World Travel & Tourism Council)グローバルサミット」において、Visit Japan Loungeを設置し、地方の特産品の試飲食や伝統工芸の実演など、体験型をメインとした出展を実施。(2012年4月)[訪日旅行促進事業 4,927,441千円の内数][国土交通省]

項目名	施策内容	
④インバウンドの推進	<p>日本へのインバウンドの推進のため、ワンストップで海外からのロケ撮影隊を支援する窓口主体の活動を支援する。また、海外向けの総合案内冊子の普及やポータルサイトの活用といった国内へのロケ撮影の誘致促進のため、外国語での情報発信を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市と連携し、札幌コンテンツ特区の取組支援を始めとし、海外からのロケ撮影隊を受け入れるための国内におけるワンストップ窓口の設置・活動の取組を支援。【経済産業省】 ・各地のフィルムコミッションが持つ情報を集約したポータルサイト「全国ロケーションデータベース」や冊子を活用し、国内外に向け情報提供を実施。〔16,138 千円〕【文部科学省】 ・海外での日本のロケに関する問合せがあった際に、観光庁及び日本政府観光局が連携して、窓口の案内や、ビジット・ジャパン事業の中で必要に応じて、冊子配布をすることにより、窓口主体の活動を支援。【国土交通省】
	<p>アジアにおけるコンテンツ産業拠点都市の創造を目指す「札幌コンテンツ特区」について、ロケ撮影誘致を促進するモデルとして、国内外からのロケ撮影隊をワンストップで支援する体制の構築を始めとする拠点形成に向けた重点的な取組を推進するため、規制の特例措置や財政上の支援措置といった特区構想の実現に向けた支援策を検討し、必要な措置を講じる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロケ撮影に関する手続の円滑化やインセンティブの構築といった課題解決を図るため、「国と地方の協議会」を通じて、新たな規制の特例措置、財政支援措置などの検討を行い、その成果を踏まえて、札幌市が作成する総合特区計画の認定を行い、特区の目標の実現に向け、総合的な支援を実施。【内閣官房】
	<p>国内外の優れたクリエイターの受入れや海外コンテンツ事業者の誘致により、コンテンツの創造拠点を整備することや、日本の優れた文化や伝統とコンテンツを融合してコンテンツ産業の振興を図るといった新たなコンテンツ特区の形成に向けた取組を支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特区申請にあたって地方公共団体から相談があった際、特区申請に資するような情報を提供。個々のプロジェクトに関し、著作権の許諾契約に係る課題を含めた対応が必要とされる課題について、関係府省による取組と連携。【文部科学省】 ・コンテンツ産業の振興のため、特区申請主体を始めとした関係者と連携し、クリエイターの誘致、各種イベントにおける情報発信を始めとする地域主体の取組の支援を通じて、新たなコンテンツ特区の形成に向けた取組を支援。【経済産業省】

項目名	施策内容	
④インパウンドの推進	我が国を舞台にした映像制作の拡大を目指し、各地のフィルムコミッションと連携してロケ地の誘致を促進する地域の取組を支援する。また、国内でロケ撮影を行う国際共同製作に対してインセンティブを付与する仕組みを検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・各地のフィルムコミッションが持つ情報を集約したポータルサイト「全国ロケーションデータベース」や冊子を活用し、国内外に向け情報提供を実施。〔16,138 千円〕【文部科学省】 ・関係府省と連携し、国際共同製作支援の定着に向けて、共同製作認定における条件の見直しも含め検証・検討を行い、ロケ撮影を国内で行う国際共同製作に対してインセンティブの付与を実施。【経済産業省】 ・海外での日本のロケに関する問合せがあった際に、観光庁、日本政府観光局が連携して、窓口の案内や、ビジット・ジャパン事業の中で必要に応じて、冊子配布をすることにより、窓口主体の活動を支援。【国土交通省】
⑤地理的表示保護制度の導入	我が国の高品質な農林水産物・食品に係る地理的表示(GI)の保護制度を導入し、ブランドイメージを保護するとともに、輸出促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・2012年3月より、「地理的表示保護制度研究会」を開催し、我が国の地理的表示保護制度に盛り込むべき具体的措置、公的関与の在り方について検討するとともに、地理的表示保護制度の導入に向けた取組を推進。【農林水産省】 ・農林水産省における検討状況に応じて、商標法、不正競争防止法との整合性を確保するために協力。【経済産業省】 ・酒類に係る地理的表示保護制度については、国税庁において「地理的表示に関する表示基準」により保護を行っているところであり、政府内における検討状況なども注視しつつ、適切な保護に向けた取組を実施。【財務省】
⑥模倣品・海賊版対策の推進	ブランドの価値を国際的に保護するため、ACTA(偽造品の取引の防止に関する協定)の早期締結・発効に向けて準備を進めるとともに、アジアを始めとする諸外国に対し、ACTAへの参加拡大を促す。	<ul style="list-style-type: none"> ・締結に向けた作業を進めるとともに、二国間・複数国間協議など様々な機会を利用してACTAの概要の説明を行い、アジアを始めとする諸外国に対して協定への参加を促す。【外務省】 ・関係府省と連携しつつ、二国間・複数国間協議など様々な機会を利用して、アジア地域を始めとした諸外国に対して協定への参加を促す。【経済産業省】【文部科学省】【農林水産省】【総務省】【法務省】 ・世界税関機構(WCO)主催のワークショップや二国間技術協力の場において、途上国税関職員に対し、ACTAの概要を説明し、参加拡大を目指す。(OWCO主催のアジア大洋州地域セミナー:2012年9~10月)〔2,089千円〕【財務省】 ・財務省の二国間協力の枠組みにおいて、中国やASEANを対象とした技術協力を実施予定。【財務省】

項目名	施策内容	
<p>⑥ 模倣品・海賊版対策の推進</p>	<p>模倣品・海賊版の防止に向けて、アジアを始めとする諸外国の知的財産関係者が討議を行う模倣品・海賊版対策に関する会議及びセミナーを国内外で開催する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・JICAのインドネシア「知的財産権保護強化プロジェクト」において、インドネシアの知的財産権庁(DGIPR)を実施機関とし、知的財産権の執行能力向上を目的として実施を検討。(2012年第3四半期)【外務省】 ・行政府、裁判所を対象に、日本及び参加国の経験共有を通じて、知的財産権の人財育成・活用・保護・創造に必要な制度・政策及び施策を展望する研修を実施。(○国際知的財産権(A):2012年5月～7月、○国際知的財産権(B):2012年9月～10月)【外務省】 ・APECエコノミーの特許審査官の審査能力を向上させる研修を実施。(2012年11月・12月)【外務省】 ・世界税関機構(WCO)主催の知財専門家育成ワークショップ、アジア大洋州地域セミナーを日本で開催。(OWCO主催のワークショップ:2012年5月、OWCO主催のアジア大洋州地域セミナー:2012年9～10月)【財務省】 ・中国本土とタイを調査対象地域として、著作権の権利執行のための法的枠組みや訴訟手続き及び罰則に係る執行状況を調査し、我が国の著作権関係法令との制度上の比較を行い、その調査結果を基に当該国の法制担当者を対象に国内外でフォーラムやセミナーを実施。[29,893千円]【文部科学省】 ・主として、中国や台湾における、第三者による日本の地名、品種名の商標登録について一元的な監視や情報収集・提供を行うことを目的として活動を行う農林水産知的財産保護コンソーシアムの活動を支援。[知的財産戦略・ブランド化総合事業 117,959千円の内数]【農林水産省】 ・侵害発生国政府機関の制度整備、取締り能力の向上といったエンフォースメント能力強化支援のため、知財部門職員を招へいして意見交換を行うとともに、侵害発生国の取締り執行機関向けにセミナーを実施。(インターネット関係取締担当機関の日本招へい:2012年9月頃)[知的財産ワーキング・グループ等侵害対策強化事業 200,000千円の内数]【経済産業省】
	<p>新興国の産業財産権制度や模倣対策セミナーなどの充実を図り、中小企業のグローバル展開、販路拡大に向けた取組を強化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業を始めとするユーザーからの産業財産権に関する情報提供のニーズが高い新興国を中心に、産業財産権制度や模倣品対策に関するセミナーの充実を図る。[24,517千円]【経済産業省】

項目名	施策内容	
⑦農林水産物・食品の模倣品対策の推進	我が国の農林水産物・食品の高い評価に便乗した模倣品などの増加に対応するため、これらの情報把握及び共同対応を行う農林水産知的財産保護コンソーシアムの取組を支援する。	・主として、中国や台湾における、第三者による日本の地名、品種名の商標登録について一元的な監視や情報収集・提供を行うことを目的として活動を行う農林水産知的財産保護コンソーシアムの活動を支援。〔知的財産戦略・ブランド化総合事業 117,959 千円の内数〕【農林水産省】
⑧クールジャパンの拠点形成	日本、中国及び韓国の3か国内で、毎年「東アジア文化都市」を定め、文化人や芸術家の参加により、地域振興、クリエイティブ産業育成、観光振興といった観点も含めて文化・芸術活動を集中的に実施し、対外発信するプロジェクトを推進する。	・2012 年に開催される「日中韓文化大臣会合」において、日中韓3か国の文化大臣により、「東アジア文化都市」の実施を決定し、2014 年度の第 1 回「東アジア文化都市」の開催に向けて、国内体制の整備や先行事例の調査を準備。(○日中韓文化大臣会合:2012 年 5 月、○先行事例の調査研究:2012 年 6 月頃公募、2012 年度中に調査終了。)[41,106 千円]【文部科学省】
	国内外のアーティスト、デザイナーといったクリエイティブな人材が集まるクリエイティブ・シティにおける活動や、外国人芸術家を招へいした国内拠点であるアーティスト・イン・レジデンス事業を通じて、国内の創作活動の拠点を形成する。	・外国人芸術家や研究者が滞在し、創作・研究を行うアーティスト・イン・レジデンスに対して、継続した支援を行うことを通じて、文化芸術の国際的創造・発信拠点を形成。(2012 年 4 月に支援団体を決定。8 月頃、昨年度支援団体の実績評価。11 月頃、来年度事業の公募。)[144,847 千円]【文部科学省】 ・国内外のアーティスト、デザイナーといったクリエイティブな人材が集まる国内拠点の整備に向けた指針を踏まえ、支援策を検討し、より多くの事業者の参画の下、東京のクリエイティブ・イベントを一体的に発信する取組や新たな連携イベントを促進。(2012 年 11 月頃)【経済産業省】

項目名	施策内容	
<p>⑨世界市場を狙うコンテンツの企画開発</p>	<p>コンテンツの海外展開を支援するANEW（株式会社 All Nippon Entertainment Works）を通じて、映画や放送番組を始めとする世界市場を狙うコンテンツの企画開発を促進することにより、海外展開の成功事例の創出を加速する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ANEWによる、日本の魅力あるストーリー／コンテンツをグローバル市場をターゲットとして企画開発を行い、企画開発という初期段階からの関与により高収益率を目指す取組を通じて、コンテンツの海外展開の成功事例を創出。【経済産業省】
	<p>国際映像見本市や国際映画祭を始めとするクールジャパンの国際見本市の国内開催を推進し、日本が誇る技術力や企画力のマッチングを図ることで、日本コンテンツの海外展開を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際共同製作の企画・提案会議を対象として、国内開催を支援することにより、地域の放送局や番組制作会社と海外の放送局との国際共同製作を促進し、コンテンツ海外展開の機会を創出。(2012年7月を目途に事業者を決定し、年度末まで実施。)[80,889千円]【総務省】 ・関係府省の要請に応じ、在外公館を通じて広報面で可能かつ適切な支援を実施。【外務省】 ・我が国で実施される東京国際映画祭への支援を通じて、日本の優れたコンテンツの海外発信を促進。[80,018千円]【文部科学省】 ・東京国際映画祭といった国際見本市を始めとするイベントを国内で開催し、日本が持つ企画力のマッチングを図ることで、日本コンテンツの海外展開を推進。[コンテンツ産業強化対策支援事業 933,851千円の内数]【経済産業省】 <ul style="list-style-type: none"> ・多くの集客交流が見込まれるMICE(Meeting, Incentive Travel, Convention, Event/Exhibition)の誘致・開催を促進するため、MICEの主要な国際見本市に観光庁主体でブースを出展し、日本におけるMICEの受入体制を紹介するとともに共同出展者の商談をサポートするといった海外プロモーションを実施。(2012年5月・9月・10月・11月)[訪日旅行促進事業 4,927,441千円の内数]【国土交通省】

項目名	施策内容	
<p>⑩クールジャパンの分野展開及びブランド化</p>	<p>日本製品の優れたインダストリアルデザインや、日本らしさを表現した建築デザインを始めとする産業上のデザインの情報発信を強化しつつ、世界に向けてクールジャパンとして打ち出していくための取組を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クールジャパンのWebページを活用し、クールジャパンに関する情報の集約により統一的な情報発信を強化。【内閣官房】 ・グッドデザイン賞の受賞作品を表彰し、受賞作品情報をインターネット上で閲覧検索可能なデータベース「グッドデザインファインダー」に追加し、情報発信。(2012年11月頃)【経済産業省】 ・クールジャパンのWebの立ち上げ後、日本の優れた建築物の図面・写真といった資料を収集した「建築・空間デジタルアーカイブスDAAS(Digital Archives for Architectural Space)」とクールジャパンのWebページとを相互リンクし、建築デザインの情報発信を強化。【国土交通省】
	<p>日本国内の隠れたクールジャパンを集めブランド化し、中小企業を始めとする海外販路を開拓する取組を支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・補助事業により、国民が求めるブランド価値の高い農林水産物・食品の供給や、グローバル化する国際市場において我が国の農林水産物・食品の輸出の促進を図る上で重要な、農林水産分野における知的財産の創造・保護・活用に関する施策を総合的・戦略的に推進。[知的財産戦略・ブランド化総合事業 117,959千円の内数]【農林水産省】 ・日本国内の隠れたクールジャパンのブランド化・海外展開について、「クール・ジャパン官民有識者会議」において議論し、官民一体となって戦略的に推進。業種を超えたチームづくり→市場調査→市場開拓→成果の検証→実際の事業展開といった民間企業の一貫した取組を支援。[クール・ジャパン戦略推進事業 918,555千円の内数]【経済産業省】 ・ビジット・ジャパン事業として、訪日外国人旅行者の拡大に向けて、日本にあるコンテンツの関連施設の紹介など、コンテンツと訪日旅行を組み合わせた訪日旅行プロモーションを実施。(2012年7月以降)[訪日旅行促進事業 4,927,441千円の内数]【国土交通省】

項目名	施策内容	
⑩クールジャパンの新分野展開及びブランド化	<p>日本国内の隠れたクールジャパンを集めブランド化し、中小企業を始めとする海外販路を開拓する取組を支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内の隠れたクールジャパンのブランド化・海外展開について、「クール・ジャパン官民有識者会議」において議論し、官民一体となって戦略的に推進。業種を超えたチームづくり→市場調査→市場開拓→成果の検証→実際の事業展開といった民間企業の一貫した取組を支援。〔クール・ジャパン戦略推進事業 918,555 千円の内数〕【経済産業省】 ・ビジット・ジャパン事業として、訪日外国人旅行者の拡大に向けて、日本にあるコンテンツの関連施設の紹介など、コンテンツと訪日旅行を組み合わせた訪日旅行プロモーションを実施。(2012年7月以降)〔訪日旅行促進事業 4,927,441 千円の内数〕【国土交通省】
	<p>国民から広くクールジャパンに関する新しいアイデアを募集するとともに、スマートフォンやタブレット端末を始めとする新しい情報端末を観光に活用するといったビジネスの創出につなげる取組を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「クール・ジャパン官民有識者会議」を始めとする様々な会議をインターネット中継し、広く国民から政策課題に対するアイデア、意見募集を実施。(2012年5月頃)【経済産業省】 ・自治体や民間事業者が実施する「ICTを活用した訪日外国人旅行者受入環境整備事例」を観光庁HP上で紹介。【国土交通省】
⑪クールジャパンらしさの源流の発掘	<p>クールジャパンらしさの源流となる日本の匠の持つ優れたものづくりの「わざ」について、保存・伝承・活用を図るとともに、多面的な知識の集積として捉え、情報の保護に留意しつつ、暗黙知を形式知に見える化するにより、普及を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重要無形文化財や選定保存技術について、後継者及び伝承者の養成のための事業への支援といった取組を通じ、その保存・伝承を促進。〔1,082,251 千円〕【文部科学省】 ・補助事業として、AI(アグリインフォマティクス)システム(熟練農家の持つ高度な生産技術やノウハウをIT技術の応用によって記録し、農業者にアドバイスを行う支援ツール)の確立のため、AIシステムを構成する要素技術のうち、実用化段階にあると考えられる技術について、農業現場における実証試験を行うとともに、検討会を開催し、実施試験結果の評価を実施。(交付決定(2012年7月中を予定)～2013年3月31日)〔26,387 千円〕【農林水産省】 ・伝統工芸品への助成といった取組を通じ、地域産品の保存や伝承、普及を促進。業種を超えたチームづくり→市場調査→市場開拓→成果の検証→実際の事業展開という民間企業の一貫した取組を支援。〔伝統的工芸品産業支援補助金 245,262 千円の内数、クール・ジャパン戦略推進事業 918,555 千円の内数〕【経済産業省】

項目名	施策内容	
⑫官民一体となった連携体制の整備	<p>海外に根強く存在する日本コンテンツや製品のファンとも連携しつつ、在外公館を中心に、現地関係機関や民間が連携して、海外でのクールジャパンに関する情報の国内へのフィードバックや在外公館施設の活用を含めた民間ビジネスの海外展開支援といった、クールジャパンに関する活動の支援を行うための体制を整備する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在外公館の下で、クールジャパン支援現地タスクフォースを核とし、現地関係者間の情報共有・連携を推進するとともに、在外公館施設の活用を含めた民間ビジネスの海外展開を支援。【外務省】 ・関係国際機関とも連携し、クールジャパンに関する活動の支援体制の構築に向け、放送局を始めとした関係業界に対し、働きかけを実施。【総務省】 ・国内関係者などの要望を踏まえ、現地公館を中心としたクールジャパン支援現地タスクフォースと連携し、クールジャパンの広報の実施について、必要な協力を検討。【文部科学省】 ・日系食品企業の情報共有を目的として設立された「食品産業海外連絡協議会」(北京、上海、広州、シンガポール、バンコク)の参加メンバー企業にクールジャパン支援現地タスクフォースへの参画を呼びかけ。【農林水産省】 ・現地公館を中心としたクールジャパン支援現地タスクフォースと現地におけるクールジャパン関連事業の情報共有を行い、事業の連携について検討。【経済産業省】 ・ビジット・ジャパン事業として、訪日外国人旅行者の拡大に向けて、日本にあるコンテンツの関連施策の紹介など、コンテンツと訪日旅行を組み合わせた訪日旅行プロモーションを実施。【国土交通省】
⑬コンテンツや食に関する諸外国の規制緩和・撤廃	<p>二国間や多国間の協議・交渉において、映画・放送番組といったコンテンツや食に関する規制を文化・産業面での大きな参入障壁として捉え、協議・交渉全体の中で、規制の緩和・撤廃を優先度の高い課題として取り上げ、強力に働きかける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・産業界からの要望を踏まえ、二国間や多国間の協議・交渉の場を通じ、関係府省と連携しつつ、相手国における規制の緩和・撤廃に向けた要請や協力を実施。【外務省】 ・産業界からの要望を踏まえ、二国間や多国間の協議・交渉において、産業面で参入障壁となるコンテンツに関する規制の緩和・撤廃に向けた要請や協力を優先度の高い課題として取り上げ、実施。【経済産業省】 ・産業界からの要望を聴取するとともに、二国間協議を含む様々な交渉の場を通じて、外国製の放送番組に関する放映時間の制限を始めとする規制の緩和を優先度の高い課題として取り上げ、強力に働きかけを実施。【総務省】

項目名	施策内容	
⑬コンテンツや食に関する諸外国の規制緩和・撤廃	<p>二国間や多国間の協議・交渉において、映画・放送番組といったコンテンツや食に関する規制を文化・産業面での大きな参入障壁として捉え、協議・交渉全体の中で、規制の緩和・撤廃を優先度の高い課題として取り上げ、強気に働きかける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日中韓文化大臣会合、ASEM文化大臣会合を始めとして、各国の文化行政の長が参加する国際会議の場を活用し、今後の文化交流や協力の在り方に関する協議を通じて、規制緩和も視野に入れた、我が国の文化芸術に対する各国の理解を増進。(○日中韓文化大臣会合：2012年5月、○ASEM文化大臣会合：2012年9月)【文部科学省】 ・東アジア植物品種保護フォーラムを活用して、植物品種保護制度について各国に対して普及啓発・研修や、各国の実情に合わせた、より高度な指導といった取組に向けた専門家の派遣、研修生の受入れを実施。【農林水産省】
⑭クリエイターの裾野拡大	<p>クリエイターによる学校訪問を通じて、児童生徒の頃からメディア芸術を含めた様々な芸術文化表現を体験することにより、コミュニケーション能力や作品の真の価値を見極める能力を涵養する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次代を担う子どもの文化芸術体験事業の巡回公演事業及び派遣事業により、年間を通じて全国の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校にクリエイターを派遣し、子どもたちに様々な文化芸術に触れる機会を提供。また、クリエイターによる表現手法を用いた計画的、継続的なワークショップの実技指導により、コミュニケーション能力の育成を図る。[4,502,562千円]【文部科学省】
	<p>クールジャパンを支える人財の裾野を拡大する観点から、子どもたちが様々な表現手法を通じてクールジャパンを体験するワークショップの開催を進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次代を担う子どもの文化芸術体験事業の巡回公演事業及び派遣事業により、年間を通じて全国の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校にクリエイターを派遣し、子どもたちに様々な文化芸術に触れる機会を提供。具体的には、巡回公演事業として、鑑賞のみならず、クリエイターと子どもたちの共演やそのための事前のワークショップを実施するほか、派遣事業として個人や小規模グループのクリエイターが、学校で講話、実技指導を実施。[4,502,562千円]【文部科学省】
	<p>2011年度から順次実施される新しい学習指導要領に基づき、学校教育における創造活動や知財教育を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会を始めとした関係者を対象とする会議を開催し、創造性や知的財産権に関する内容が充実された新学習指導要領の趣旨についての説明を行うとともに、移行期間中も含め学校現場での実践を通じて明らかになった教育課程編成上の課題の解決や優れた実践の共有を図る。(2012年7月、11月(予定))【学習指導要領等の編集改訂等 36,636千円の内数】【文部科学省】

項目名	施策内容	
⑮クールジャパン人財の育成	<p>大学において、留学生を含む学生が知的財産を正しく理解し、創造性の育成と知的財産を尊重する態度を身に付けることができるよう、各大学の自主的な取組を促進する。また、学生交流の枠組を活用し、日本人学生が留学先の国において、日本語指導支援や日本文化の紹介活動を行う取組の促進を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大学において、留学生を含む学生が知的財産を正しく理解し、創造性の育成と知的財産を尊重する態度を身に付けることができるよう、各大学の自主的な取組を支援。【文部科学省】 ・海外大学との協働教育プログラムの構築を支援する大学の世界展開力強化事業を始めとする関連事業の中で、日本人学生が留学先の国において、日本語指導支援や日本文化の紹介活動を行う取組を支援。【文部科学省】
	<p>クリエイターの在外研修制度や、専修学校、大学及び業界団体による産学連携コンソーシアムを活用して、グローバルに活躍するプロデューサーを始めとする専門人財の育成強化を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツ分野において、中核的専門人財の養成を推進するため、産学官コンソーシアムを組織化し、今後の課題、方向性の検討・取りまとめや、各分野の学習システム構築のためのプロジェクトの評価を行うとともに、モデル・カリキュラム基準や達成度評価指標の開発・実証、第三者による専門的・実証的な評価の在り方の検討を実施し、グローバル化に対応した実践的・専門的な知識・技術・技能を備え中核的な役割を果たす専門人財を育成するための新たな学習システムを構築。(2012年5月以降(予定))[478,598千円]【文部科学省】 ・新進芸術家海外研修制度においてクリエイターを海外派遣し、海外で実践的な研修に従事する機会を提供。(前年度8月下旬～9月上旬募集(実施時期は派遣者によって異なる))[418,581千円]【文部科学省】
	<p>ミュージアムによる教育普及活動を推進するため、ミュージアム・エドゥケーターを始めとするミュージアムの人財育成に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館・歴史博物館の学芸担当者を対象に、博物館における教育普及を担当するために必要な専門的知識及び技能を習得させる「ミュージアム・エドゥケーター研修」を実施。2012年は前半を東京都美術館、後半は江戸東京博物館を会場に開催予定。(○前半:9月下旬、○後半:2月上旬)[2,677千円]【文部科学省】

項目名	施策内容	
⑮クールジャパン人財の育成	<p>コンテンツの海外展開を支援するANEWの事業展開を通じて、コンテンツのグローバル展開に精通した弁護士を含む専門人財の育成を図り、国際的な交渉を進めるためのノウハウの蓄積を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ANEWによる、日本の魅力あるストーリー/コンテンツを海外に展開するための個別案件に応じた様々な取組を通じて、専門人財の育成・ノウハウの蓄積を図る。【経済産業省】
⑯映像を通じた発掘・創造	<p>多様な地域・人々の魅力を含むクールジャパンを伝える映像コンテンツや3Dを始めとする高い技術力・企画力を活かした映像コンテンツを製作し、グローバルに発信する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際共同製作の企画提案会議の開催支援を通じて、地域の放送局や番組制作会社と海外の放送局との国際共同製作を促進し、多様な地域・人々の魅力を含むクールジャパンを伝える映像を製作し、海外放送局を通じてグローバルに発信。(2012年7月を目途に事業者を決定し、年度末まで実施。)[80,889 千円]【総務省】 ・2011年度に引き続き、11言語によるクールジャパン6分野(ポップカルチャー、工芸工業デザイン、食文化、科学技術、建築・構造物の5分野とこれらの分野を含むイメージ統括編)の映像資料(各国テレビに無償提供済み。)について、在外公館を通じて各国テレビに放映の働きかけを実施。【外務省】 ・若手映像作家の企画を支援し、「ぴあフィルムフェスティバル」を始めとし、世界に発表する場を提供。[コンテンツ産業強化対策支援事業 933,851 千円の内数]【経済産業省】
	<p>国際共同製作への支援を行うとともに、アジア諸国を始めとする諸外国との国際共同製作協定を締結する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係府省と連携し、産業界の具体的なメリットや課題の検討を始めとし、国際共同製作に必要な検討を実施。【経済産業省】 ・関係府省と連携し、特に産業界からの関心の高い国を中心に、国際共同製作に向けた必要な検討を実施。【外務省】 ・国際共同製作の企画提案会議の開催支援を通じて、地域の放送局や番組制作会社と海外の放送局との国際共同製作を促進するとともに、関係府省と連携し、放送番組も含めた国際共同製作協定に必要な検討を推進。【総務省】

項目名	施策内容	
⑩映像を通じた発掘・創造	<p>国際共同製作への支援を行うとともに、アジア諸国を始めとする諸外国との国際共同製作協定を締結する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(公財)ユニジャパンの共同製作の認定を受け、文化庁に申請を行った団体の中から、決定された採択団体に対し、国際共同製作映画の製作費の一部支援を実施。〔200,000 千円〕【文部科学省】 ・ビジット・ジャパン事業として、海外テレビ局の招請を通じ、海外で視聴率の高い旅番組による訪日旅行の拡大に資する映像制作の働きかけを実施。〔訪日旅行促進事業 4,927,441 千円の内数〕【国土交通省】
⑪クールジャパン発信の仕組みの構築	<p>クールジャパンに関するコミュニケーション戦略を担う「クリエイティブ・ディレクター」を設置するとともに、海外においてクールジャパンを発信する人財(「アンバサダー」)をネットワーク化し、戦略的な情報発信を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブ・ディレクター及びアンバサダーを選定し、コントリビューターやクールジャパンのポータルサイトを通じて、戦略的な発信を実施。(2012 年 4 月)【経済産業省】

項目名	施策内容	
⑰クールジャパン発信の仕組みの構築	<p>コ・フェスタ、メディア芸術祭、各種見本市を始めとした国内でのイベントに関し、海外への情報発信強化や外国人を呼び込むための取組を進めるとともに、海外からの出展の増加を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コ・フェスタの開催を通じ、国内での各見本市に関し、海外への情報発信強化や外国人を呼び込むために、国際マーケット設置といった取組を推進。〔コンテンツ産業強化対策支援事業 933,851 千円の内数〕【経済産業省】 ・文化庁メディア芸術祭実行委員会を組織して、優れたメディア芸術作品を募集し、メディア芸術祭において、顕彰・展示を行うとともに、地方展、海外展の開催や国内外のメディア芸術関連フェスティバルにおいて受賞作品を展示・上映することにより、広く情報を発信。(○文化庁メディア芸術祭:2013 年 2 月開催予定) [377,334 千円]【文部科学省】 ・関係府省が行うクールジャパン関連のイベントについて、海外向け電子雑誌「Highlighting JAPAN」で紹介するといった、関係府省の取組を政府広報により支援。〔対外広報諸費 397,876 千円の内数〕【内閣官房】 ・国際共同製作の企画・提案会議の開催支援を通じて、地域の放送局や番組制作会社と海外の放送局との国際共同製作を促進することにより、海外への情報発信強化や外国人を呼び込むための取組を実施。(2012 年 7 月を目途に事業者を決定し、年度末まで実施。)[80,889 千円]【総務省】 ・関係府省の要請に応じ、在外公館を通じて広報面で適切な支援を実施。【外務省】 ・ビジット・ジャパン事業として、訪日外国人旅行者の拡大に向けて、日本にあるコンテンツの関連施設の紹介を始めとし、コンテンツと訪日旅行を組み合わせた訪日旅行プロモーションを実施。(2012 年 7 月以降)[訪日旅行促進事業 4,927,441 千円の内数]【国土交通省】
⑱イメージ戦略の推進	<p>イメージ戦略の一環として、クールジャパンに関するポータルサイトによる多言語発信の強化や、ロゴマークの作成を含む統一的なイメージによる発信を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロゴメッセージを通じたクールジャパンの効果的な情報発信方法を検討し、実施。【内閣官房】

項目名	施策内容	
⑱ イメージ戦略の推進	世界的な有識者により、文明に関する意見交換を行う国際会議を日本において開催し、世界に向けて新たな価値を発信する。	・2011 年度開催した「世界文明フォーラム」の結果を踏まえ、様々な領域における今後の方向性について検討。【文部科学省】
⑲ 映像や放送の展開	放送番組を含む映像コンテンツの海外展開を促進するため、官民が連携するコンソーシアムを設置するとともに、現地語対応を含め、民間による海外発信のための取組を支援する。また、権利処理を円滑化するため、ガイドラインの策定を含む検討の場を設置し、必要な措置を講ずる。	・文化交流事業の一環として、主に商業ベースで日本の番組が放送されにくい途上国を対象として、現地 TV 局の希望に応じて日本の TV 番組を提供。[国際交流基金運営費交付金 12,812 千円の内数]【外務省】
⑳ 国際線で の情報提供	我が国発着の国際航空路線へのクールジャパンに関する映像の提供を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・政府広報コンテンツとして制作する映像の国際航空路線への提供について検討。[対外広報諸費 397,876 千円の内数]【内閣官房】 ・コンテンツ製作者による国際航空路線へのクールジャパンに関する映像の提供を支援。【総務省】 ・クールジャパン6分野(ポップカルチャー、工芸工業デザイン、食文化、科学技術、建築・構造物の5分野とこれらの分野を含むイメージ統括編)の映像資料の国際航空路線への提供について検討。【外務省】 ・文化芸術関連のコンテンツの国際航空路線への提供について検討。【文部科学省】 ・制作した日本食材の魅力に関する映像コンテンツを国際航空路線へ提供。【農林水産省】 ・我が国発着の国際航空路線事業者に日本の生活雑貨、インテリア、テキスタイルの映像コンテンツを提供。(2012 年 5 月頃)【経済産業省】 ・訪日旅行の拡大に資する映像コンテンツを必要に応じて国際航空路線へ提供。【国土交通省】

項目名	施策内容	
②①コンテンツを活用したクールジャパンの発信強化	影響力が大きい映画・ドラマ・ゲームを活用し、作品中にファッションや食といったクールジャパンを登場させるよう民間の取組を促す。	・インドにおける日本のアニメの配布を梃子とした食及び日用品の販売促進をモデル事業として実施した2011度までの取組の結果を踏まえ、改善を図りつつ、実施。業種を超えたチームづくり→市場調査→市場開拓→成果の検証→実際の事業展開という民間企業の一貫した取組を支援。〔クール・ジャパン戦略推進事業 918,555千円の内数〕【経済産業省】
②②東日本大震災を踏まえた日本のブランドイメージの回復	日本の食に関するイメージの回復を図るため、正確な情報発信を図るとともに、輸出に必要な証明書発行体制の構築を始めとした体制整備を行う。	・食品の安全確保の取組について情報発信を行うとともに、輸出に必要な証明書発行体制の構築を始めとする体制整備を実施。【農林水産省】
	日本への観光の回復を図るため、正確な情報発信や観光イベントへの支援強化を行う。	・ビジット・ジャパン事業として、海外における訪日旅行の動向把握に努めるとともに、風評被害対策として、正確な情報発信を実施し、訪日旅行需要の回復を図る。〔訪日旅行促進事業 4,927,441千円の内数〕【国土交通省】
	適切な情報発信を行い、不適切な報道への対応を在外公館を通じて行うとともに、過剰規制とならないよう外交ルートを通じ海外当局に働きかけを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・行き過ぎた規制の緩和・撤廃に向けて、正確な情報をできる限り迅速に発信するとともに、各国の輸入規制や渡航制限措置についての情報収集に努め、相手国政府に対する説明や働きかけを実施。【外務省】 ・各国の産業会向け説明会や日本食産品PRイベント、招へい・派遣事業を通じ、日本の食・製品・観光の安全性を説明。【外務省】 ・不適切な報道に対して、随時、在外公館を通じて対応。【外務省】
		<ul style="list-style-type: none"> ・政府一体となって各国に対して我が国が実施している安全確保の措置について情報提供と輸入規制撤廃の働きかけを実施。【農林水産省】 ・過剰規制とならないよう、展示会、商談会などの各種イベントを通じて、本邦製品の適切な情報を発信。【経済産業省】 ・ビジット・ジャパン事業として、海外のメディアや旅行会社に向けての日本の現状に関して放射線量のモニタリング結果の効果の公表も含めて適切な情報発信を行うとともに、海外メディアや旅行業者の招へいを通じ、訪日旅行の回復・拡大に向けた取組を実施。〔訪日旅行促進事業 4,927,441千円の内数〕【国土交通省】

項目名	施策内容	
③クールジャパンのリーダーの拡大	<p>日本のファンとなる観光客やビジネス客の増加を図るため、国際見本市とも連動させながら、クールジャパンをテーマとした訪日旅行ルートの開発を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジット・ジャパン事業として、訪日外国人旅行者の拡大に向けて、日本にあるコンテンツの関連施設の紹介など、コンテンツと訪日旅行を組み合わせた訪日旅行プロモーションを実施。(2012年7月以降)[訪日旅行促進事業 4,927,441 千円の内数]【国土交通省】 ・外国語パンフレットやガイドマップの作成・配布といった取組への支援を通じて、日本の文化遺産の観光スポットを紹介。【文部科学省】 ・国土交通省に協力し、集客が見込めるようなビジネスプランの構築を目的とした地域集客交流プログラムを開発。【経済産業省】 ・食と地域の交流促進対策交付金により、受入体制の構築のための集落に対する研修会、及びグリーン・ツーリズムに係る商品についての集落と旅行会社とのマッチングや集落による旅行会社などに対するプロモーションを支援。[食と地域の交流促進対策交付金 1,363,706 千円の内数]【農林水産省】
	<p>地域の活性化や観光客の増加を図るため、史跡の復元・公開や地域の伝統芸能といった日本各地の特色ある文化遺産を活かした取組を支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の多様で豊かな文化遺産を活用し、文化振興とともに観光振興・地域活性化を推進する地域の特色ある総合的な取組に対して、地方公共団体が策定する計画に基づき、支援を実施。[5,811,275 千円]【文部科学省】 ・地域の活性化に資するイベントに対し、地域の要望を踏まえ、支援を実施。【国土交通省】
④情報リーダー招へい	<p>海外プレス、著名ブロガー、クリエイターを招き、クールジャパン人気を拡大する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・海外プレスの招へいの際に、先方の希望に応じクールジャパンに関係する取材先・訪問先を反映。【外務省】 ・外国人芸術家や研究者が滞在し、創作・研究を行うアーティスト・イン・レジデンス事業及びアーティスト・イン・レジデンス類似関連事業に対して、支援を行うことを通じて、海外クリエイターの招へいを促進。(○支援団体の決定:4月、○昨年度支援団体の実績評価:8月頃、○来年度事業の公募:11月頃)[144,847千円]【文部科学省】 ・世界各国のアーティスト・イン・レジデンスが加盟する国際組織である「レズ・アルティス」総会を、2012年10月に日本で開催する予定としており、世界各国のレジデンス関係者を招へい。【文部科学省】

項目名	施策内容	
②④情報リーダー招へい	海外プレス、著名ブロガー、クリエイターを招き、クールジャパン人気を拡大する。	<ul style="list-style-type: none"> ・訪日外国人旅行者の拡大に向けて、ビジット・ジャパン事業として日本にあるコンテンツの関連施設の紹介を始めとし、コンテンツと訪日旅行を組み合わせた訪日旅行プロモーションを実施。(2012年7月以降)[訪日旅行促進事業 4,927,441千円の内数]【国土交通省】 ・「CREATIVE TOKYO」フォーラムの継続開催と合わせて、他府省とも連携した海外メディア招致を実施。(2012年11月頃)【経済産業省】
②⑤クールジャパン関連基盤の復旧・復興	クリエイティブ拠点の整備を始めとしたクールジャパンに関連する様々な施策の実施に当たり、被災地域・関係者の要望も踏まえて当該地域内で実施することも含め、復興に資するよう配慮する。	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の請負主体を通じて、復興をテーマとした番組を委託により製作し、NHK子会社の外国人向け海外放送のネットワークやインターネットを活用して世界に配信し、また、海外放送事業者と国内放送事業者が震災からの復興をテーマとした放送番組を共同製作することを推進するため、海外放送事業者と国内放送事業者とのマッチングを支援。(2012年度初めから2013年1月までを目処に海外での放送を実施。2012年夏以降に順次ネット発信開始)[809,497千円(平成23年度3次補正)]【総務省】 ・被災地域・関係者の要望を踏まえつつ、クールジャパンに関連する様々な施策に関し、復興に資するよう配慮して実施。【文部科学省】【国土交通省】 ・補助事業により、地域ブランドである農林水産物・食品、それらの加工施設や地元食材を活用した特徴的な料理を始めとする農山漁村の地域資源を活用して国の内外からの観光客の誘致を促進し、被災地域を含めた我が国の農林水産業・食品産業の経営基盤を強化する取組を支援。[知的財産戦略・ブランド化総合事業 117,959千円の内数]【農林水産省】 ・業種を超えたチームづくり→市場調査→市場開拓→成果の検証→実際の事業展開をいう民間企業の一貫した取組に対する支援を通し、被災地域・関係者の要望を踏まえつつ、クールジャパンに関連する様々な施策の実施に当たり、復興に資するよう配慮。[クール・ジャパン戦略推進事業 918,555千円の内数]【経済産業省】

項目名	施策内容	
②⑤クールジャパン関連基盤の復旧・復興	<p>東日本大震災に対応して抜本的に内容を強化した公的融資・保証により、中小企業の資金繰り対策を強化するとともに、被災した中小企業の施設復旧のための人材・資金面での支援を実施する。</p> <p>権利者の協力を得て行う被災地域に対する効果的な情報提供、読み聞かせ、移動図書館サービスの提供といった公共図書館の取組を促進する。</p>	<p>・東日本大震災に対応して抜本的に内容を強化した公的融資・保証により、中小企業の資金繰り対策を強化するとともに、被災した中小企業の施設復旧のための人材・資金面での支援を実施。【経済産業省】</p> <p>・権利者やボランティアの協力による被災地域に対する効果的な情報提供、読み聞かせ、移動図書館サービスの提供といった公共図書館の取組を支援。【文部科学省】</p>
②⑥クールジャパンに関する文化関係者のネットワーク形成	<p>東アジア諸国の文化人・芸術家が一堂に会する会議を日本において開催し、人的ネットワークを構築するとともに東アジア諸国の文化交流を促進することを通じ、クールジャパンの発信のための基盤を強化する。</p>	<p>・東アジア諸国の文化人・芸術家の人的ネットワークを構築するとともに東アジア諸国の文化交流を促進することを目的として、東アジア諸国の文化人・芸術家が一堂に会する「東アジア共生会議」を文化庁が主催し、日本において秋頃を目途に開催。被災地での開催も検討中。〔65,378 千円〕【文部科学省】</p>
②⑦クールジャパンに関する拠点の整備	<p>農林水産品・食品の輸出に当たって検疫条件を満たすための施設を整備する。</p>	<p>・中国向け精米に係る指定を予定している精米工場及び登録を予定しているくん蒸倉庫に対して、指定及び登録に必要なトラップ調査に係る費用を補助。(○精米工場:2013年3月末まで、○くん蒸倉庫:契約締結後、3か月間)〔31,122 千円〕【農林水産省】</p>

項目名	施策内容	
⑳プロフェッショナル人財の育成	<p>プロデューサーの育成を支援するとともに、国際実務に精通する「エンターテインメント・ロイヤーズ・ネットワーク」とコンテンツ事業者との交流の場を設け、国際的なビジネスへの対応を強化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・米国といった最先端の映画・映像製作関連の教育機関への留学を支援する事業を実施するとともに、2010年度委託事業により、コンテンツ産業の国際展開及び国際共同製作を前提とした「国際コンテンツビジネスプロデューサー」育成を目標として作成した「プロデューサーカリキュラム」を活用したセミナーを開催。関係府省と連携し、国際実務に精通する関係者のネットワーク構築を推進。〔コンテンツ産業強化対策支援事業 933,851 千円の内数〕【経済産業省】 ・新進芸術家海外研修制度においてクリエイターを海外派遣し、海外で実践的な研修に従事する機会を提供。(前年度 8 月～9 月上旬募集(実施時期は派遣者によって異なる。))〔418,581 千円〕【文部科学省】 ・コンテンツ事業者の要望に応じて当該事業者とエンターテインメント・ロイヤーズ・ネットワークの交流に協力。【文部科学省】
㉑若手クリエイターの育成	<p>若手アニメーターに制作機会を提供することを通じ、人財育成を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・制作スタッフに若手人材を起用し、制作段階でオン・ザ・ジョブ・トレーニング(OJT)を組み込んだ実際のアニメーション制作現場における人財育成を実施。〔214,572 千円〕【文部科学省】
㉒海外における流通経路の確保	<p>アジアの海外チャンネルの番組枠の確保や流通会社の活用及び情報収集や現地企業との調整を行う拠点の整備に対する支援により、流通経路を確保する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中国に新たに設置した、情報収集や現地とのリエゾン支援をする拠点を通じて、アジア地域におけるコンテンツ交流や海外展開を支援。〔コンテンツ産業強化対策支援事業 933,851 千円の内数〕【経済産業省】 ・民間の請負主体を通じた国際共同製作の企画提案会議の開催支援により、地域の放送局や番組制作会社と海外の放送局との国際共同製作を促進し、コンテンツ海外展開の機会を創出。アジアを始めとする海外におけるコンテンツの流通経路を確保。(2012年7月を目途に事業者を決定し、年度末まで実施。)(80,889 千円)【総務省】

項目名	施策内容	
③①大型映画の撮影誘致の促進	<p>大型映画の撮影を誘致するため、関係法令の諸手続の円滑化や近隣住民の理解促進を図るための取組を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2011 度までの海外映画の受入れ体制強化を促進するための方策についての検討結果に基づき、必要に応じて、国内フィルムコミッションや関係府省と連携し、施策を実施。【経済産業省】 ・経済産業省と連携し、ジャパンフィルムコミッションが開催する研修会に講師を派遣し、大型映画を撮影しようとする実施主体に対する道路使用許可に関する情報提供を始めとし、必要な協力を実施。【警察庁】 ・経済産業省と連携し、大型映画を撮影しようとしている実施主体からの照会に対する説明、劇用車(映画用の特殊車両)を使用するに当たっての臨時運行許可に関する情報提供を始めとし、必要な協力を実施。【国土交通省】
③②地域発コンテンツ製作支援の強化	<p>観光促進も含めた地域発コンテンツ製作支援を拡充する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の放送局や番組制作会社と海外の放送局との国際共同製作を促進するため、国際共同製作の企画提案会議の開催を支援することで、コンテンツの海外展開の機会を創出。(2012 年 7 月を目途に事業者を決定し、2012 年度末まで実施。)[80,889 千円]【総務省】 ・地域で作成した訪日旅行の拡大に資するコンテンツを、ビジット・ジャパン事業のプロモーションの際に、地域のPRツールとして積極的に活用。[訪日旅行促進事業 4,927,441 千円の内数]【国土交通省】
③③コンテンツ版COEの形成促進	<p>コンテンツに関する人材育成(社会人教育を含む。)に加え、研究開発機能を有し、中核的な役割を果たす大学を支援し、国内外のクリエイターやその志望者が集まる拠点(コンテンツ版COE(Center Of Excellence))の形成を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外の関連施設、大学といった高等教育機関、関係業界・企業の協力を得ながら、産学、地域間の連携を促進する事業や調査研究を実施することにより、メディア芸術に関する情報収集・発信や国内外の関連施設、大学といった高等教育機関、関係業界・企業の連携拠点となるメディア芸術情報拠点・コンソーシアムの構築を推進。[156,524 千円]【文部科学省】

項目名	施策内容	
③③コンテンツ版COEの形成促進	コンテンツに関する人材育成(社会人教育を含む。)に加え、研究開発機能を有し、中核的な役割を果たす大学を支援し、国内外のクリエイターやその志望者が集まる拠点(コンテンツ版COE(Center Of Excellence)の形成を促進する。	・コンテンツ分野など、成長分野において、中核的専門人財の養成を推進するため、産学官コンソーシアムを組織化し、社会人もアクセスしやすい専門学校における新たな学習システムの構築。そのために、各産学官コンソーシアムにおいては、今後の課題、方向性などの検討・取りまとめや、各分野の学習システム構築のためのプロジェクトの評価を行うとともに、各分野ごとのプロジェクトにおいて、モデル・カリキュラム基準や達成度評価指標の開発・実証、第三者による専門的・実証的な評価の在り方の検討を実施。(5月以降(予定))〔478,598千円〕【文部科学省】
③④海外のクリエイターとのネットワーク構築	世界に通用するクリエイターやプロデューサーを育成するため、海外派遣を通じた海外とのネットワーク構築に対する人材育成支援策を実施する。	・アジア各国の官民有識者が集まる「アジア・コンテンツ・ビジネスサミット(ACBS)」や国際マーケットといった場を活用し、海外とのネットワークの構築を図るとともに、世界に通用するクリエイターやプロデューサーの育成に関する基盤整備事業を実施。〔コンテンツ産業強化対策支援事業 933,851千円の内数〕【経済産業省】
③⑤アジアからのコンテンツ人材受入れの促進	アジアからのコンテンツ人材受入れを促進するための環境を整備する。	・関係府省と連携し、2011年度に構築したシンガポールとの人材交流を含めたクリエイティブ産業協力の枠組みを活用するとともに、さらに受入れ促進のための制度整備を推進。【経済産業省】
③⑥発表の機会の確保	ショートフィルムの制作や映画祭への支援により、発表の機会を確保するとともに、若手クリエイターを発掘する。	・世界で通用する国内映画祭を活用し、優秀な若手クリエイターを発掘。また、発掘した若手クリエイターやその作品を「TIFFCOM」を始めとしたマーケットを活用して発表する機会を提供。〔コンテンツ産業強化対策支援事業 933,851千円の内数〕【経済産業省】 ・実地研修を始めとして短編映画の制作を通じた若手映画作家の育成を支援。〔120,369千円〕【文部科学省】

別 添

(イベントカレンダー)

クールジャパン関連イベントカレンダー(2012年度)

	国内	海外			
		アジア	ヨーロッパ	北米	その他
周年事業等		(2012年周年)・ 日中国交正常化40周年 (中)[外務] (2012年周年)・ 日印国交樹立60周年 (印) [外務] (2012年周年)・ 日パキスタン国交樹立60周年 (パキスタン)[外務] (2012年周年)・ 日スリランカ国交樹立60周年 (スリランカ)[外務] (2012年周年)・ 日バングラデシュ国交樹立40周年 (バングラデシュ)[外務] (2013年周年)・ 日・ASEAN交流40周年 (ASEAN)[外務]	(2012年周年)・ 日ウクライナ外交関係樹立20周年 (ウクライナ)[外務] (2013年周年)・ 日本スペイン交流400周年 (スペイン)[外務](2013年6月-2014年7月を予定) (2012年周年)・ 日本と中央アジア・コーカサス諸国外交関係樹立20周年 (アルメニア、アゼルバイジャン、カザフスタン、キルギス、グルジア、タジキスタン、トルクメニスタン、ウズベキスタン(国名アルファベット順))[外務]	(2012年周年)・ 日米桜寄贈100周年 (米)[外務]	(2012年周年)・ 日アルジェリア外交関係樹立50周年 (アルジェリア)[外務] (2012年周年)・ 日イスラエル外交関係樹立60周年 (イスラエル)[外務] (2012年周年)・ 日本・東ティモール外交関係樹立10周年記念平和年 (東ティモール)[外務]
4月	・WTTCグローバルサミット[国交]				・La Feria Nacional de San Marcos (墨)[JF]
5月	・海外バイヤー等招聘・商談会開催(デザイン/繊維/コンテンツ/食品)[JETRO]	・ハナツアー博覧会(韓)[国交][JNTO] ・SIAL China 2012(中)[JETRO] ・THAIFEX 2012(タイ)[JETRO] ・アジア・キャラバン(中国)音楽連携事業(中)[JETRO]	・ カンヌ映画見本市 (仏)[JETRO]	・ニューヨーク国際現代家具見本市(米)[JETRO]	・Snow Travel Expo(豪)[国交][JNTO]
6月		・韓国国際観光展[KOTFA](韓)[国交][JNTO] ・香港国際旅遊展[ITE](香港)[国交][JNTO] ・International Luxury Travel Market Asia[ILTM Asia](中)[国交][JNTO] ・北京国際旅游博覧会[BITE](中)[国交][JNTO] ・上海国際映画祭フィルムマーケット(中)[JETRO] ・FOOD TAIPEI 2012(台湾)[JETRO] ・アジア・キャラバン(中国)常設展・商談会・試験販売(中)[JETRO]	・Who's Next(仏)[JETRO]	・Summer Fancy Food Show 2012(米)[JETRO] ・日本酒普及イベント(米)[JETRO]	
7月		・VISIT JAPAN FIT トラベルフェア(タイ)[国交][JNTO] ・アジア・キャラバン(ASEAN)クアラルンプール試験販売・商談会(マレーシア)[JETRO]	・ Japan Expo (仏)[文科][経産][国交][JNTO] ・ ロンドンオリンピック競技大会 (英)[文科](7月27日-8月12日)		
8月		・漫画博覧会(台)[国交][JNTO] ・TITFトラベルフェア(タイ)[国交][JNTO] ・NATAS Holidays(シンガポール)[国交][JNTO] ・Food Expo 2012(香港)[JETRO]		・ニューヨーク国際ギフトフェア2012-夏展(米)[JETRO]	

[官房] 内閣官房、[総務] 総務省、[外務] 外務省、[文科] 文部科学省、[農水] 農林水産省、[経産] 経済産業省、[国交] 国土交通省、[JF] 独立行政法人国際交流基金、[JETRO] 独立行政法人日本貿易振興機構、[JNTO] 独立行政法人国際観光振興機構

	国内	海外			
		アジア	ヨーロッパ	北米	その他
9月	・ JAPANコンテンツフェスティバル [経産]	・釜山国際観光展[BITF](韓)[国交] [JNTO] ・台中国際旅展[TTF](台)[国交][JNTO] ・MATTAFエア(マレーシア)[国交] [JNTO] ・ジャカルタ日本祭り(インドネシア)[国交] [JNTO]	・日グルジア外交関係樹立20周年記念 日本文化月間「文化の秋」(グルジア) [外務](9-11月) ・TT WARSAW(ポーランド)[国交][JNTO] ・トラノイフェム10月展(仏)[JETRO]	・ASTA The Trade Show(米)[国交] [JNTO]	・Equipotel 2012(ブラジル)[JETRO]
10月	・ 東京祭 日本ファッションウィーク [経産] ・ 東京国際映画祭 [経産][文科] ・東京国際ドラマフェスティバル[総務] ・「レズ・アルティス」総会[文科]	・台北国際旅展[ITF](台)[国交][JNTO] ・Music China(中)[JETRO] ・intertextile SHANGHAI apparel fabrics 2012(中)[JETRO] ・アジア・キャラバン(ASEAN)バンコク商談 会(タイ)[JETRO]	・Ski & Snowboard Show(英)[国交] [JNTO]	・アメリカン・フィルム・マーケット2012 (米)[JETRO]	
11月		・中国国際旅遊交易会[CITM](中)[国交] [JNTO] ・Cosmoprof Asia 2012(香港)[JETRO] ・中国国際漁業博覧会 2012(中国) [JETRO] ・FHC CHINA(中国)[JETRO]	・World Travel Market[WTM](英)[国交] [JNTO]	・DEMA SHOW(米)[国交][JNTO] ・Luxury Travel Expo(LTE)(米)[国交] [JNTO]	
12月	・東京TVフォーラム[総務]				
1月		・ メディア芸術祭海外展 (中)[文科]	・ 世界経済フォーラム(ダボス会議) (スイス)[官房] ・FITUR(西)[国交][JNTO] ・MIDEM2013(仏)[JETRO] ・メゾン・エ・オブジェ(仏)[JETRO]	・ニューヨーク国際ギフトフェア2013-冬展 (米)[JETRO]	
2月	・ メディア芸術祭 [文科]	・TITFトラベルフェア(タイ)[国交][JNTO] ・NATAS Travel(シンガポール)[国交] [JNTO]	・BIT(伊)[国交][JNTO] ・フランクフルトambiente2013(独) [JETRO] ・Bio Fach(独)[JETRO] ・Mobile World Congress 2013(西) [JETRO]		
3月	・ 東京祭 日本ファッションウィーク [経産]	・MATTAFエア(マレーシア)[国交] [JNTO] ・香港フィルマート2013(香港)[JETRO]	・MITT(露)[国交][JNTO] ・MAP[Le Monde a Paris](仏)[国交] [JNTO] ・ITBベルリン(独)[国交][JNTO] ・IFE 2013(英)[JETRO]	・シカゴホーム&ハウスウェア・ショウ (米)[JETRO] ・GC(ゲーム・コネクション)(米)[JETRO]	
その他	・ 東アジア共生会議 [文科] ・国際漫画賞[外務]				・在外公館文化事業[外務] ・文化交流使事業[文科]